

秋
雜
題

村
山
一
貫

岩を脊に羅漢おはしぬ櫛紅葉

コスモスや車庫の裏なる空畑

改築の長者の門や雁來紅

裏路を驛に急ぐや秋暑し

山萩のよなに濡れ居る裾野哉

火の山を驛に下れば夜霧哉